

「やまぐち障害者いきいきプラン（2024～2029）」に係る 今年度の主な取組について

I 障害への理解を深め、共に生きる社会の実現

1 あいサポート運動の推進について

(1) 推移

項 目	年 度							累計 (H27～)	プラン目標値 (R11)
	R元	R2	R3	R4	R5	R6			
研修実施回数	86	47	54	65	80	29	680		
あいサポーター数	6,337	1,495	2,827	3,352	3,169	1,059	36,663	90,000	
うち若年あいサポーター数	3,600	561	1,836	1,605	1,249	695	16,274	30,000	
認定企業・団体数	36	16	21	22	25	4	296	400	
メッセンジャー数	61	28	46	41	33	0	481		

※R6. 7. 31 現在

(2) 広報・普及啓発

県の広報媒体である県政放送で、あいサポーター研修への講師派遣や、「あいサポート企業・団体」の認定等について周知するとともに、コロナ禍における障害のある方への配慮について啓発する予定。

(3) 障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり推進会議の開催

障害者差別解消の取組やあいサポート運動の推進について協議予定。

[日 程] 第1回：令和6年12月開催予定

(4) あいサポート企業・団体認定証授与式の開催

第30回山口県障害者芸術文化祭表彰式との共同開催により、認定企業・団体には、障害者の芸術文化作品等の観覧を通じて、芸術文化活動の理解を深めてもらう機会として開催する。

[日 程] 令和6年11月30日（土）開催予定

[会 場] カリエンテ山口

(5) 若い世代を対象とした障害児者との協同イベントの実施

令和元年度から実施している、障害のある児童とない児童の交流イベント「キッズあつまれ あいサポらんど」を、2箇所で開催（予定）する。

	第1回	第2回
日 程	令和6年8月2日（金）	令和6年12月1日（日）開催予定
会 場	宇部市内	萩・長門地域
内 容	ボッチャ体験等のレクリエーション	音楽、ダンス、身体遊び等
参 加 者	103名（子ども63名、大人40名）	—
企画協力	YICリハビリテーション大学校学生	山口学芸大学教育学部学生

2 障害者虐待の防止について

障害者虐待の未然防止を図り、障害者の権利利益の擁護に資することを目的とする障害者虐待防止・権利擁護研修を開催することとしている。

- ① 市町虐待防止センター担当職員等研修コース
令和6年5月29日（水） ※初任者研修として実施
- ② 障害者福祉施設等管理者・設置者／虐待防止責任者養成コース
- ③ 障害者福祉施設等従事者コース
- ④ 医療機関、学校、幼稚園・保育所、放課後児童クラブ関係者、労働局コース
②～④ 今後実施予定

Ⅱ 自立生活を支える基盤整備

1 新 こどもの発達支援体制整備事業について

子どもの発達が気になる段階から適切な支援を行うことができるよう、主に県内各圏域に設置されている児童発達支援センターを中心とする施設において、家族等への相談支援を行うとともに、地域の保育所や障害児通所支援事業所等職員に対する助言・指導を実施している。

実施施設数：11箇所

2 医療的ケア児支援施策について

県東部及び西部の2箇所に設置した県医療的ケア児支援センターにより、家族等からの相談対応や関係機関等との連絡調整を実施しているほか、以下の人材研修等に取り組んでいる。

(1) 医療的ケア児等コーディネーター養成研修

以下のとおり開催予定。

日程	期 日	内容	研修種別	会 場	受講定員
1日目	11月16日(土)	講義	支援者及び コーディネーター	山口県セミナー パーク	80名
2日目	11月17日(日)				
3日目	12月5日(木)	演習	コーディネーター		20名
4日目	12月6日(金)				

(2) 医療的ケア児等家族相談会及び交流会の開催

医療的ケア児の家族同士が共に支え合える体制構築を支援するための家族相談会及び交流会を今後、開催予定。

3 発達障害者支援施策について

発達障害児者に対する支援を総合的に行う拠点機関である県発達障害者支援センターにおいて、発達障害児者やその家族等からの相談対応を実施しているほか、人材育成業務として以下の人材育成研修等に取り組んでいる。

(1)ペアレントメンター養成研修

[日 程] 令和6年7月27日（土）

[参加者] ペアレントメンター候補者5人、支援機関職員5人

[会 場] 山口県立大学

[内 容] ペアレントメンターとして必要な知識・技術の習得を目的とした研修

(2) かかりつけ医等発達障害対応力向上研修

[日 程] 令和6年12月以降の開催を予定

[対 象] 県内の医療機関等に勤務する医師

[内 容] 国研修を受講した医師を講師とした、発達障害の診断・治療、支援等についての研修

4 難聴児支援施策について

(1) 難聴児相談支援業務の実施

県内2箇所の相談支援業務実施機関(※)において、難聴児とその家族に対する相談対応・情報提供を実施するとともに、難聴児の通う保育所等の職員に対して支援法報等の助言・情報提供を実施している。

※業務実施機関：鼓ヶ浦こども医療福祉センター(周南市)

山口大学医学部附属病院(宇部市)

(2) 難聴児支援従事者専門性向上研修の開催

[日 程] 令和6年度中予定

[対 象] 保育所、行政担当者(母子保健等)、難聴児教育に携わる教職員等

5 高次脳機能障害者支援施策について

高次脳機能障害の支援拠点機関であるこころの医療センターにおいて、専門的な相談支援を実施(予定)しているほか、以下の人材育成研修や普及啓発に取り組んでいる。

(1) **新** 高次脳機能障害支援養成研修

高次脳機能障害の障害特性に応じた支援を実施できる支援者の養成を目的に今年度から新たに実施。

[日 程] 基礎：令和6年7月23日(火)、24日(水)

実践：令和6年9月10日(火)、11日(水)

[対 象] 医療・保健・福祉・行政の関係職員

[定 員] 20名

(2) 高次脳機能障害リハビリテーション講習会

[日 程] 令和6年10月6日(日)(オンライン開催)

[対 象] 当事者、家族、一般の方、医療・保健・福祉等の関係者

[内 容] 高次脳機能障害者の家族支援等(予定)

Ⅲ 地域で共に暮らせる、住みよい生活環境の整備

1 山口県地域生活移行推進会議の開催について

地域生活移行推進会議を開催して、障害福祉計画において成果目標とされた「地域生活支援拠点等の整備」及び「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」等の推進に係る取組支援を行う。

[日 程] 令和6年度中予定

2 地域生活定着支援センターの設置・運営

罪を犯した障害者等の地域社会への移行を促進するため、刑務所等を出所した後の福祉サービスの受給に向けた調整を行うとともに、これらの者の地域社会への移行を促

進するため、障害福祉サービス事業所での訓練のための体制の整備や訓練後の地域社会への受入体制の整備を支援する。

- ・ 福祉サービス等調整計画検討委員会の開催
- ・ 福祉関係者向け研修会の開催 等

3 障害者ICTサポートセンターについて

県内2か所に設置し、以下のとおり地域別講習会等を開催（予定）

(1) 地域別講習会の開催

障害のある方のICT機器の利活用が進むよう県内各地域で講習会を開催（予定）。
[回数] 65回（うち37回開催（R6.8.5現在））

(2) 障害者ICTサポーター講習の開催

障害のある方のICTに関する要望に応じるためのサポーターを養成する講習会を開催予定。
[回数] 4回開催予定

(3) 視覚障害のある人へのサポート体制の構築

教材（スマートフォンの操作項目ごとに分かれた一問一答式のテキストと個人別カルテ）の作成、スマートフォンに触ったことのない視覚障害者を対象とした1日体験会の開催、上級者向けの相談会を開催予定
[日程] 令和6年度中開催予定

IV 自立と社会参加に向けた雇用・就労促進

1 一般就労への移行支援

《障害者一般就労移行チャレンジ事業》

障害者就労施設の利用者及びその家族等に対し、企業等での就労に対する意識付けを行い、就労を通じた自立と社会参加の促進を図る。

[今年度の実施状況等]

(1) 企業説明会兼見学会の開催 令和6年8月～

【参加者】 職場体験受入企業等、事業所、相談支援事業所、利用者、家族

【内容】 職場体験先のマッチング

(2) 職場体験の実施

利用者等が希望する分野（製造、販売、介護現場等）における職場体験の実施

2 福祉的就労における取組実施状況

(1) 「山口県工賃向上計画（第5期）」（令和6年7月策定）

第5期計画（令和6年度～8年度）に基づき、就労継続支援B型事業所等利用者の工賃水準の更なる向上を図る。

[第5期計画における主な取組]

(1) 事業所の実情に合わせた体制づくりの推進

- ア ワーキンググループを活用した生産活動に有効な情報の提供
- イ 管理者等の経営マネジメントの向上を図る研修会の実施

(2) 受注・販路の拡大

- ア 農業法人や企業との関係強化に向けた支援（共同受注窓口の機能強化）
- イ 農福連携マルシェ等の開催（販売機会の確保）

(3) 収益性の向上

作業工程の効率化に向けたアセスメント手法等を学ぶ研修会の開催

(4) 優先発注に向けた取組の推進

(2) 授産製品連携販売の実施

大規模商業施設において、農業と福祉の連携により生まれた地域の農産品や加工品の大規模な販売会（マルシェ）と授産製品連携販売会を、県内3か所で合同開催（予定）。

（予定）11/28～29「ノウフクマルシェ&COCOROSS 笑顔マーケット in 下関」 ゆめシティ下関

1/18～19「ノウフクマルシェ&COCOROSS 笑顔マーケット in 山陽小野田」 おのだサンパーク

2/21～22「COCOROSS 笑顔マーケット&ミニマルシェ in 下松」 サンリブ下松

(3) 共同受注窓口による情報提供体制等の構築

官公需や民需に係る関係者が参画する協議会、及び個別課題へ対応するワーキンググループを設置。

ア 協議会の開催（構成委員：商工団体、中小企業団体、障害者団体等）

障害者就労施設等が提供する物品等の情報提供体制の構築（年2回）

イ ワーキンググループの開催（構成委員：民間企業、障害者就労施設、行政等）

収益性の向上、農福連携など、効果的な手法を検討し、各事業所へ情報提供

V 個性と能力を発揮できる教育・社会参加

1 障害者スポーツの振興

(1) キラリンピックの開催

ア 開催日程等

競技名		日程 (R6)	開催市	会場
個人競技	アーチェリー	5月6日(月)	山口市	維新大晃アリーナ弓道場
	ボッチャ			山口県身体障害者福祉センター
	陸上競技	5月12日(日)		維新みらいふスタジアム
	フライングディスク	5月19日(日)		山口きらら博記念公園やまぐち富士商ドーム
	サウンドテーブルテニス	5月26日(日)		山口県身体障害者福祉センター
	水泳	6月1日(土)		山口きらら博記念公園水泳プール
	卓球	6月2日(日)		維新大晃アリーナ
	ボウリング			ボウリング王国スポーツ小郡店

イ 参加者数推移（単位：人）

	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
参加者数	745	817	797	906	846	740	254	232	501	542

※R2, R3 年度は参加申込者数（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため大会中止）
R3, R4 年度は参加対象者を全国障害者スポーツ大会出場希望者に限定

(2) 全国障害者スポーツ大会への選手団派遣

佐賀県で開催される第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」に山口県選手団122名を派遣

[大会日程] 令和6年10月26日（土）～28日（月）

[派遣人数] 122名（68選手、54役員）

[個人競技] 27名（陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ）

[団体競技] 4チーム（バスケットボール（鍼・野、鍼・好）、バレーボール（鍼・野、鍼・好））

(3) やまぐちパラアスリート育成支援事業

世界レベルの国際大会を目指すパラアスリートを支援するため、県民・企業・県が一体となって、遠征費や競技用具費等、競技力向上に要する経費の一部を助成。

[支援額] 25万円/人

[認定選手数] 3名（自転車、パラアイスホッケー、射撃）

(4) **新** こどものパラスポーツ体験事業

障害のある子どもとない子どもが交流できるようなスポーツイベントの開催に係る経費の助成

[補助上限額] 500千円

[補助対象] 県内市町（19市町）

2 文化芸術活動の充実

(1) 県障害者芸術文化祭の開催

「障害者週間」に合わせ、県内の障害者が制作した作品を展示する障害者の総合的な芸術文化祭を開催

[開催日] 令和6年11月19日（火）～11月28日（木）（作品展示）
令和6年11月30日（土）（表彰、ステージ発表）

[内容] 芸術作品の展示、ステージ発表 等

[会場] 山口県政資料館（作品展示）
カリエンテ山口（表彰、ステージ発表）

(2) 障害者アートセミナーの開催

障害者福祉サービス事業所職員等を対象としたセミナーを開催。

[開催日] 令和6年6月29日（土）

[内容] 障害のある人のアート活動の多様性

[会場] 山口県立大学 ※オンライン併用